

2	地域交通ネットワーク支援事業	交付金額	1,000千円	
事業内容	<p>埜町は高齢化率が31%を超える町であり、お年寄り(75歳以上)や自家用車を持たない町民の移動手段として公共交通の整備が喫緊の課題である。これらの対策として、地域における交通事業者と連携し医療機関や商店街への交通ネットワークを形成し、持続可能な地域づくりに向け事業者の新規事業創出や雇用拡大に向けての調査を実施する。</p>			
	事業経費の内訳	金額	KPI	
計画	①デマンドタクシー等の運行にかかる経費の補助		利用登録者数の利用率	30%
	②新交通システム開拓にあわせ、事業者による新規事業創出と雇用拡大等の調査費		新規事業路線(区域)の検討数	2路線(区域)
	③お年寄り(75歳以上)の移動手段経費低減及び定住環境の整備経費			
実績	①デマンドタクシー等の運行にかかる経費の補助	1,185,858	利用登録者数の利用率	15%
	②新交通システム開拓にあわせ、事業者による新規事業創出と雇用拡大等の調査費		新規事業路線(区域)の検討数	
	③お年寄り(75歳以上)の移動手段経費低減及び定住環境の整備経費			
効果検証	<p>那倉・田代の対象住民231名に対して39名の利用登録があったが、利用した方は6名で利用率は15%あった。3ヶ月の延べ利用者は26名であった。実証運行の登録者、利用者は少なかったが、本格運行をしてほしいとの意見もあり、利用した方からは継続して欲しいとの意見や、将来的には必要だとの声もあった。また、そもそも乗合に抵抗があったり予約が面倒との声もあった。結果的には那倉・田代地区は隣との距離が離れているためデマンドは向いていないかもしれない。埜町の中でも地域地域の実情に合った交通体系が必要である。</p>			